

松竹梅（宝酒造）

宝酒造は、1842年に四方家によって設立されて以来、グローバルなビジネスを展開する企業に成長した。創業から最初の22年は、宝酒造は日本酒のみを製造したが、1864年に焼酎や料理に使用される甘い酒である、みりんといった他の日本の主要製品も製造し始めた。

「松、竹、梅」と訳される同社の代表的なブランド、松竹梅という名前の起源は、平安時代（794～1185）に中国から日本にもたらされた強さ（松）、長寿（竹）、美（梅）の芸術的モチーフにある。毎年雪に耐える3つの植物として、松竹梅は「歳寒三友」とも呼ばれている。

季節の寒さが、汚染や腐敗の可能性を減らし、オープンタンクでは低温で発酵させることができるため、冬季は酒造りにおいて特別な意味を持つ。

松竹梅の基本理念は、宝酒造がグローバル企業へと成長するまでに享受した繁栄と幸運も具現化している Takara Sake USA は、1983年にカリフォルニア州バークレーに設立され、米国での宣伝と醸造において先駆者となっている。